

別記第2様式

一般放送の設備設置及び業務開始届出書記載事項変更届書

提出日を記載してください

平成 年 月 日

総 務 大 臣 殿

郵便番号 〒〇〇〇-〇〇〇〇
 住 所 〇〇県〇〇市〇〇町〇-〇
 (ふりがな) まるまるてれびきょうどうじゅしんせつくみあい
 氏 名 〇〇テレビ共同受信施設組合
 まるまる まるまる
 組合長 〇〇 〇〇
 電話番号 〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

代理人で届出を行う場合、
 代理人欄を追加して記載く
 ださい。(要：委任状)

代 理 人
 郵便番号 〇〇〇-〇〇〇〇
 住 所 〇〇県〇〇市〇〇町〇-〇
 (ふりがな) かぶしきがいしゃまるまるまる
 氏 名 (株) 〇〇〇〇
 まるまる まるまる
 代表取締役 〇〇 〇〇 印
 電話番号 〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

平成〇〇年〇〇月〇〇日付け(整理番号：〇〇D〇〇〇〇)の一般放送の設備設置及び業務開始届出書
 の記載事項の一部を次のとおり変更するのて有線電気通信法第3条第3項及び放送法第133条第2項の

設備の設置を届け出た日付
 けを記載ください。

施設の整理番号を
 記載してください。

工事を伴う変更の場合、工事開始予定
 の2週間前までに届出が必要です。

変更事項	変更前	変更後	変更の理由	予 計 日
3 設備の概要	別紙1のとおり	別紙2のとおり	施設の規模を拡張 したため	平成〇〇年 〇〇月〇〇日
5 業務の概要	別紙1のとおり	別紙2のとおり	施設の規模を拡張 したため	平成〇〇年 〇〇月〇〇日

変更に係る事項について、本欄に書ききれない場合は、
 記載例のように別紙に記載ください。
 ※添付書類(図面等)に変更に係る場合、当該書類について
 も同様に添付してください。

(例)

ヘッドエンドに変更→ヘッドエンド系統図、ブロックダイヤ
 グラム等

電柱共架本数の変更→共架契約書等

線路・施設規模の変更→線路図、ブロックダイヤグラム等

3 設備の概要

		種 類	台 数	備 考	
	分岐器、分配器、及びタップオフ	例) 分岐器 (2分岐)	例) 1台	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;"> 集合住宅等 集合住宅等の 部屋数 (引込端子の数) </div> 例) 引込端子 (53) 予備端子 (5) 受信設備群 (3) 受信設備数 (25) 施設の規模 (75)	
		分配器 (4分配)	2台		
	分岐器、分配器、及びタップオフ	分配器 (2分配)	4台		
		タップオフ (4分岐)	× 4台 = 16		
		” (2分岐)	× 5台 = 10		
		” (4分配)	× 5台 = 20		
		” (2分配)	× 3台 = 6		
		” (1分配)	× 1台 = 1		
			計 53	* 分岐器の端子を引込線に使用する場合： 「○分岐器の一端子を引込線に使用」 * タップオフの端子を分岐線に使用する場合： 「タップオフ(○分岐(配)器の一端子を分岐線に使用)	
	保安装置	種 類	台 数	備 考	
		例) NH-77型 (株) OOOO	例) 48台		
(2) 線 路	線 条	架空及び地下の別	線 種	こ う 長	損 失
		例) 架空(幹線)	10C-2VSS	600m	最高 8.5dB/100m (770MHz) 最低 2.6dB/100m (90MHz)
		例) 地下(幹線)	7C-2VSS	320m	最高 10.3dB/100m (770MHz) 最低 3.4dB/100m (90MHz)
		1, 350m	最高 15.1dB/100m (770MHz) 最低 5dB/100m (90MHz)	例) 架空(引込線)	5C-2V

	電 柱	種 類	数 量	共架電柱の相手方別数量			備 考
				電気通信事業者	電気事業者	その他	
		木 柱	本	本	本	本	
		コンクリート柱	<u>40</u>	<u>29</u>	11		
		鉄 柱					
		そ の 他					
		計	<u>40</u>	<u>29</u>	11		

5 業務の概要

(3) 業務区域	<u>地図に記載のとおり</u>		
(5) 業務開始の予定期日	平成〇〇年〇〇月〇〇日	(6) 業務開始時の受信契約者の見込数	例) <u>70</u> (<u>70</u>)

3 設備の概要

		種 類	台 数	備 考		
	分岐器、分配器、及びタップオフ	例) 分岐器 (2分岐) 分配器 (4分配) 分配器 (2分配) タップオフ (4分岐) " (2分岐) " (4分配) " (2分配) " (1分配)	例) 1台 2台 4台 × 6台 = 24 × 5台 = 10 × 5台 = 20 × 4台 = 8 × 1台 = 1 計 63	例) 引込端子 (63) 予備端子 (9) 受信設備群 (5) 受信設備数 (30) 施設の規模 (88) * 分岐器の端子を引込線に使用する場合： 「○分岐器の一端子を引込線に使用」 * タップオフの端子を分岐線に使用する場合： 「タップオフ(○分岐(配)器の一端子を分岐線に使用)		
			例) 受信設備群の数 (5)	例) 受信設備数 (30)		
	保安装置	種 類	台 数	備 考		
		例) ○○○○型 (株) ○○○○	例) 54台			
(2) 線 路	線 条	架空及び地下の別		線 種	こ う 長	損 失
		例) 架空(幹線)		10C-2VSS	600m	最高 8.5dB/100m (770MHz) 最低 2.6dB/100m (90MHz)
		例) 地下(幹線)		7C-2VSS	450m	最高 10.3dB/100m (770MHz) 最低 3.4dB/100m (90MHz)
		例) 架空(引込線)		5C-2V	1,640m	最高 15.1dB/100m (770MHz) 最低 5dB/100m (90MHz)

	電 柱	種 類	数 量	共架電柱の相手方別数量			備 考
				電気通信事業者	電気事業者	その他	
				木 柱	本	本	
コンクリート柱	<u>46</u>	<u>35</u>	11				
鉄 柱							
そ の 他							
計	<u>46</u>	<u>35</u>	11				

5 業務の概要

(3) 業務区域	<u>地図に記載のとおり</u>		
(5) 業務開始の 予定期日	平成〇〇年〇〇月〇〇日	(6) 業務開始時の受信 契約者の見込数	例) <u>79</u> (<u>79</u>)